

C-2 教科に関する専門的事項

高等学校一種 公民

〔必修科目〕 ※ すべての法令科目区分について、備考欄の注意事項を熟読の上、修得すること。

法令科目区分	授業科目	単位数	配当年次	備考	法令科目区分	授業科目	単位数	配当年次	備考
「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	法学入門	2	1	「法学入門」1科目の修得、もしくは「政治学原論1・2」2科目の修得が必要	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	心理学概論	2	2	「心理学概論」1科目の修得、もしくは「哲学概論a・b」2科目の修得、もしくは「倫理学概論a・b」2科目の修得、もしくは「宗教学概論a・b」2科目の修得が必要
	政治学原論1	2	2			哲学概論a	2	2	
	政治学原論2	2	2			哲学概論b	2	2	
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	社会学概論I	2	2	倫理学概論a		2	1		
	社会学概論II	2	2	倫理学概論b		2	1		
	経済原論I	2	2	宗教学概論a		2	1		
	経済原論II	2	2	宗教学概論b		2	1		

〔選択科目〕 ※ 上記の必修科目との合計が20単位以上になるよう修得すること。

法令科目区分	授業科目 (単位数)			
「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	情報の法と倫理 (2)			
	メディアの法と倫理 (2)			
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	情報メディア論 (2)	社会学研究法b (2)	メディアとスポーツ (2)	環境社会デザインII (2)
	現代社会論I (2)	社会学総論I (2)	広告コミュニケーション論 (2)	環境とビジネス (2)
	現代社会論II (2)	社会学総論II (2)	広告と社会 (2)	公共システムI (2)
	理論社会学I (2)	メディア文化論 (2)	メディアと音楽 (2)	公共システムII (2)
	理論社会学II (2)	社会福祉概論 (2)	メディアとジェンダー (2)	国際経済システム (2)
	家族社会学I (2)	地域福祉論 (2)	国際コミュニケーション論 (2)	社会システムデザイン総論I (2)
	家族社会学II (2)	福祉社会論 (2)	広報論 (2)	社会システムデザイン総論II (2)
	都市社会学 (2)	基礎社会学I (2)	マス・コミュニケーション特論B (2)	社会システムデザイン特論I (2)
	文化社会学I (2)	基礎社会学II (2)	コミュニケーション特論A (2)	社会システムデザイン特論II (2)
	文化社会学II (2)	環境社会学I (2)	メディアと社会 (2)	社会システムデザイン特論III (2)
	社会病理学I (2)	環境社会学II (2)	メディアと心理 (2)	社会システムデザイン特論IV (2)
	社会病理学II (2)	インターネット・コミュニケーション論 (2)	広告クリエイティブ論 (2)	地域経済システム (2)
	社会学特殊講義I (2)	コミュニティの比較社会学 (2)	メディア総論 (2)	法とビジネス (2)
	社会学特殊講義III (2)	メディア産業論 (2)	メディア・リテラシー論 (2)	労使関係論 (2)
	社会学特殊講義IV (2)	時事問題研究I (2)	経済政策I (2)	
	社会学特殊講義V (2)	時事問題研究II (2)	経済政策II (2)	
	社会学特殊講義VI (2)	ジャーナリズム論 (2)	産業システム創成論 (2)	
	社会学特殊講義VII (2)	地域社会とジャーナリズム (2)	科学社会論I (2)	
	社会学特殊講義VIII (2)	マス・コミュニケーションの効果 (2)	科学社会論II (2)	
	社会保障論 (2)	世論とマス・コミュニケーション (2)	経営学I (2)	
情報社会論 (2)	コミュニケーション論 (2)	経営学II (2)		
社会学研究法a (2)	放送論 (2)	環境社会デザインI (2)		
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	発達心理学 (2)	知覚・認知心理学 (2)	心理学総合研究II (2)	文化心理学 (2)
	環境心理学 (2)	社会的認知 (2)	心理学実験 (2)	認知神経科学 (2)
	消費心理学 (2)	入門心理学I (2)	実験心理学 (2)	神経・生理心理学 (2)
	広告心理学 (2)	入門心理学II (2)	健康・医療心理学 (2)	
	心理学的支援法 (2)	心理学総合研究I (2)	健康心理学 (2)	

(前ページからの続き)

**D** 大学が独自に設定する科目 (全免許教科共通)

〔選択科目〕

授業科目	単位数	備考
学校経営と学校図書館	2	
学習指導と学校図書館	2	